

今日のモラルはいずれ

山田宗睦 批判 (2)

何が前提であるか？ 感覚・情念の側面から

田村の海外批判
 田村の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。山田宗睦の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。山田宗睦の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。

緊迫を欠いだ前提

プラグマティックなカテゴリー導入

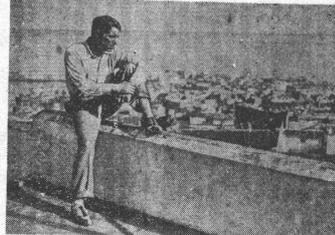
プラグマティックなカテゴリー導入
 プラグマティックなカテゴリー導入は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。山田宗睦の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。山田宗睦の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。

戦後映画史 (2)

戦後映画史 (2)
 戦後映画史は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。山田宗睦の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。山田宗睦の海外批判は、その内容から見て、山田宗睦の海外批判の延長線上にある。

「互いの青い」彼女と彼は行く

GHQ接吻映画奨励



1946年
 1946年、戦後映画史の重要な年である。この年、GHQの接吻映画奨励政策が実施された。これは、戦後の文化政策として、恋愛映画の制作を奨励した。この政策は、戦後の日本人の感情を表現する手段として、重要な役割を果たした。

小川徹
 小川徹は、戦後映画史の重要な人物である。彼は、戦後の映画界で活躍し、多くの作品を発表した。彼の作品は、戦後の日本人の感情を表現する手段として、重要な役割を果たした。

京都ゲータ・インスティテュート
 ドイツ語秋期講座
 10月5日-12月19日
 期 間
 余 額 コー ス (1) 25名
 ドイツ文法コース (2) 25名
 会話コース (3) 25名
 授業日時
 午後8:10-8:00
 ドイツ文法コース (2) 1回
 午後3:10-5:00
 会話コース (3) 2回
 午後3:10-5:00
 教 導
 日独文化研究所
 申 込
 9月28日より (9時-5時)
 申 込 所
 日独文化研究所
 (第一本館西入り 電話052200)

あなたの同僚が
 今年も多数入社!!
 その魅力は?

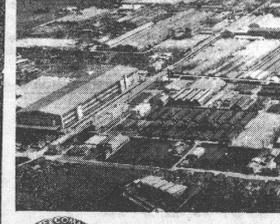


1 若さがある
 若さ、これは発展する企業にとってもっとも大切なものです。デンソーの従業員数は、7,000名(昭和39年4月現在)。その平均年齢は24.4才と業界きっての若さを誇っています。就職とともに若さを失い無気力な社会人となってしまう、こんなことはデンソーでは見られません。職場は生き生きとして清新の気にあふれ、極めて自由でフランクな空気にみちています。デンソーはこの若さを大切にします。輝かしいデンソーの発展を支えてきたのは、この

2 才能が生かせる
 若い人々のバイタリティであり、そこにはまた未来への限りない前進の礎があるのです。企業は人なり。いまさらいうまでもないことですが、実際にはなかなか困難なことです。しかし、デンソーはこの考えに徹して設立以来15年間企業組織のなかの“個人”を活かすことに意を注ぎました。若い人たちの豊かな創造性とエネルギーを育成開発し、思う存分発揮させる。そのために各種社員教育も積極的に進んでいます。従って社員には組織のなかの小さな歯車になるのだという感

3 将来性がある
 デンソーは自動車産業の一翼をなす自動車部品の総合メーカーとして歩んできました。世界的電装品メーカー西独ポッシュ社とも技術提携を行い新技術の導入開発を図り、経営の合理化にも努め、昭和36年には品質管理の最高栄誉であるデミング賞を受賞、わが国自動車産業発展の推進者として発展してきました。昭和38年度の売上高は200億円に達し、昭和30年を100とした指数でみると実に1,000を超えるという伸長を示しました。昭和43年度には、現在進行中の新5カ年計画にもとづき売上高を38年度の2.5倍にする予定です。貿易自由化の面では、すでに当全製品が自由化されていますが、国際水準の品質とコストをもつ当社製品は、ポッシュ社との販売

提携による全世界に組織化された有力なポッシュ・サービス・ステーション約2,000店のルートで国際市場へ進出しています。わが国自動車産業の豊かな未来とともに、デンソーの将来も約束されているのです。



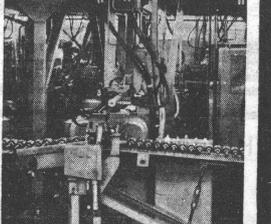
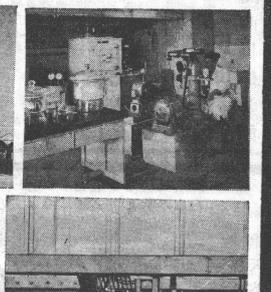
品質管理の最高栄誉デミング賞受賞

社感はなく、組織のなかで自己の才能を最大に発揮できるという明るい希望があふれています。採用も昇進もすべて実力第1主義で、すでに若い有能な人々が重要な業務を担当し、第1線で活躍しています。

採用も昇進もすべて実力第1主義で、すでに若い有能な人々が重要な業務を担当し、第1線で活躍しています。



設立 昭和24年12月16日
 資本金 50億円(増資中)
 従業員数 7,000名
 営業品目 2,3,4輪車、ディーゼル車及び長寿命各種電装品、燃料噴射ポンプ、ラジエーター、カーヒーター、カーテラ、スパークプラグ等
 採用関係連絡先 愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本電装株式会社 人事部 専務 人事課長 首名貞雄 TEL刈谷(0566)21-33II(代)
 大学院学生(機械、精密工学専攻者のみ)の応募は受付中



ND 日本電装株式会社

